

10 - 3 九州南部の地震活動 (2007 年 5 月～ 2007 年 10 月)

Seismic Activity in the Southern Kyushu District (May, 2007—October, 2007)

鹿児島大学 理学部

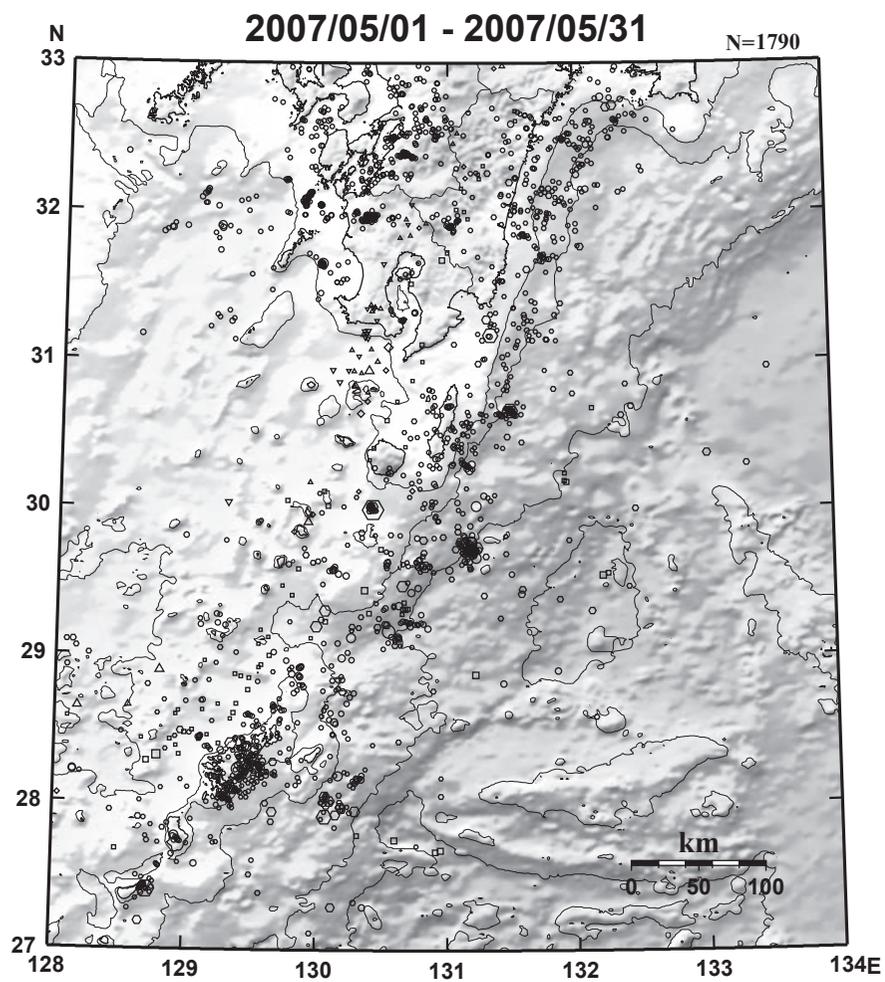
Faculty of Science, Kagoshima University

2007 年 5 月～ 2007 年 10 月の期間に震源決定された地震の 1 ヶ月毎の震央分布を第 1 図～ 6 図に示す。さらに、第 7 図には 2007 年 5 月～ 2007 年 10 月に発生した主な地震のメカニズム解を示す。

この期間に九州南部で発生した最も顕著な地震は、2007 年 8 月 9 日 00 時 19 分に沖永良部島の南方海域で発生した M5.5 の地震 (第 7 図の E, 深さ 42km) である。次に顕著な地震は、2007 年 5 月 7 日 09 時 29 分に屋久島南方海域で発生した M5.1 の地震 (第 7 図の A, 深さ 46km), および 2007 年 9 月 7 日 23 時 36 分に奄美大島南東海域で発生した M5.1 の地震 (第 7 図の H, 深さ 28km) である。いずれの地震も余震活動は活発ではなく、M3.0 以上の余震は 5 個未満であった。これらの他に、種子島、屋久島以南の領域における目だった活動としては、種子島東方海域で 2007 年 8 月 12 日に発生した地震群 (最大地震 M4.5, 第 7 図の F, 深さ 32km), 種子島南東海域で 2007 年 8 月 11 日 (最大地震 M4.4 が 2 個, 深さ 30km と 31km) と 8 月 13 日～ 15 日にかけて発生した地震群 (最大地震 M4.7, 第 7 図の G, 深さ 24km), トカラ列島の宝島付近で 2007 年 7 月 20 日～ 21 日にかけて発生した群発地震 (最大地震 M3.5, 深さ 10km) があげられる。また、奄美大島付近では期間を通じて微小地震活動が発生した。

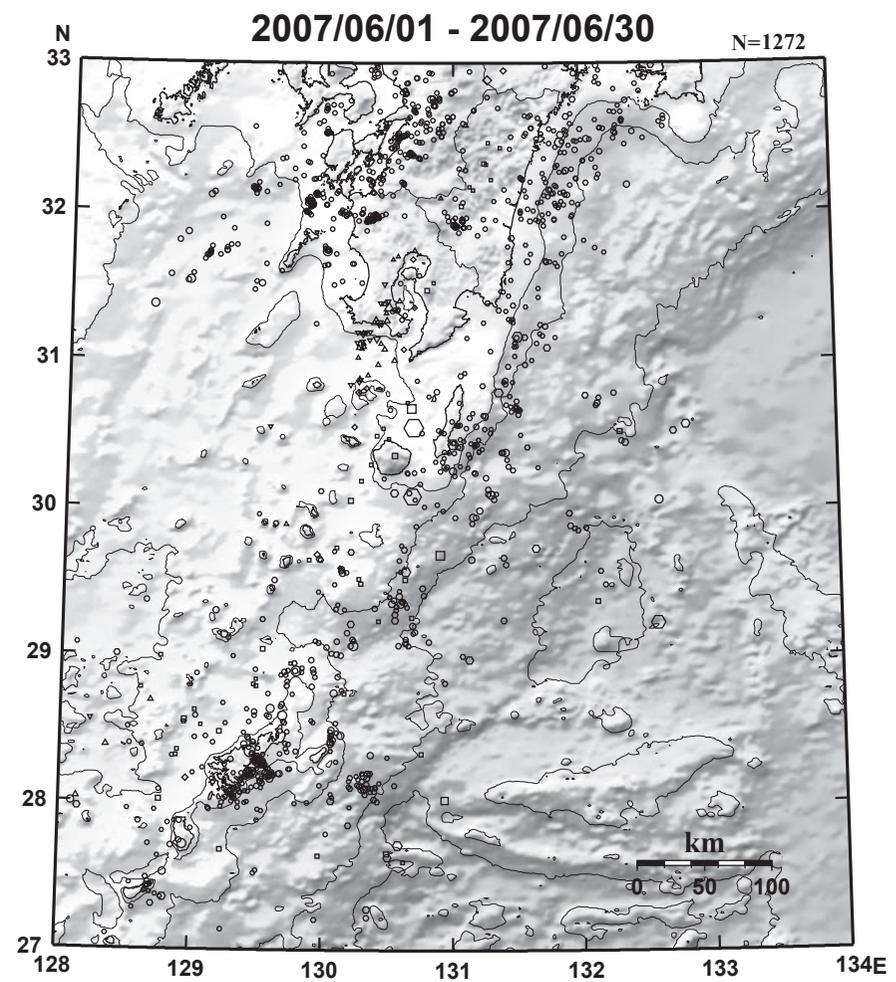
一方、九州南部の内陸で発生した浅発地震のうち M3.0 以上の地震は、2007 年 10 月に鹿児島市南部の薩摩半島東岸付近下で発生した 3 回の地震 (M3.6, 10 月 2 日 ; M3.7, 10 月 8 日 ; M3.0, 10 月 26 日) のみであった。

九州南部におけるこの期間の活動は、種子島から奄美大島周辺にかけての領域ではやや活発であったが、内陸浅発地震活動はやや静穏であった。



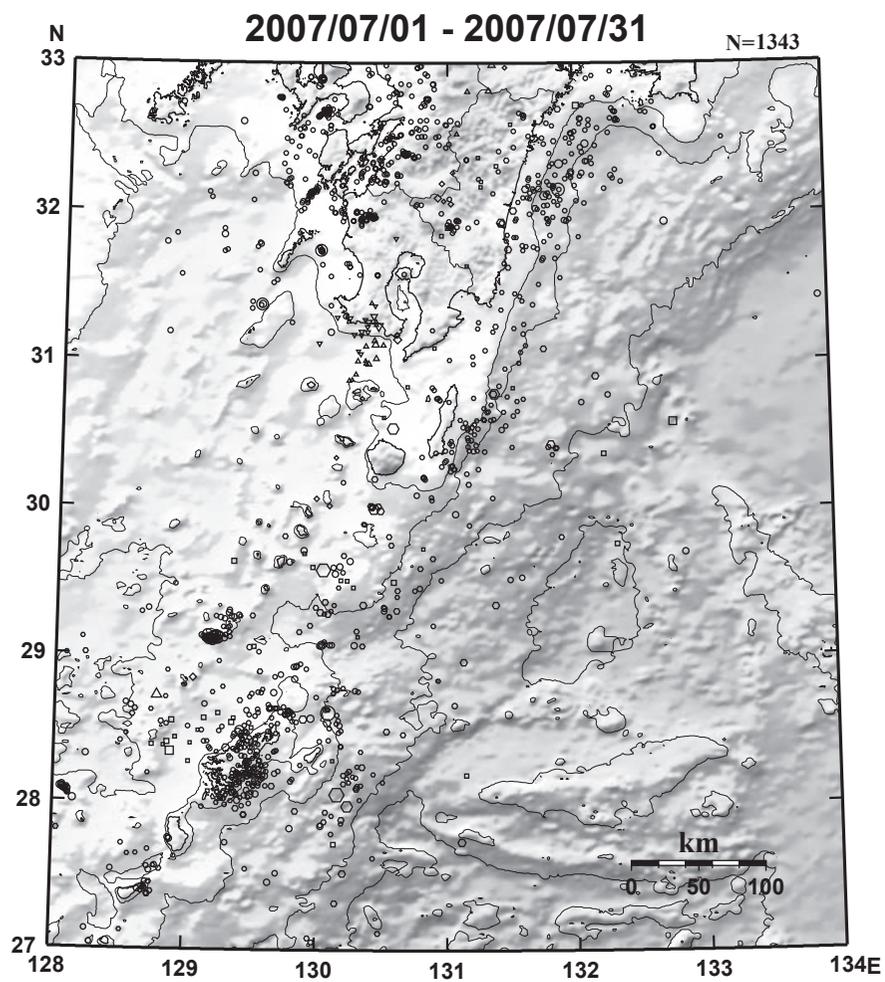
Depth(km) ○ 30 ◊ 60 □ 90 ◇ 120 △ 150 ▽
 Magnitude ◦ 1 ◦ 2 ◦ 3 ◦ 4 ◦ 5 ○ 6 ○ 7 ○

第1図 震央分布 (2007年5月)
 Fig.1 Epicenter Distribution (May, 2007).



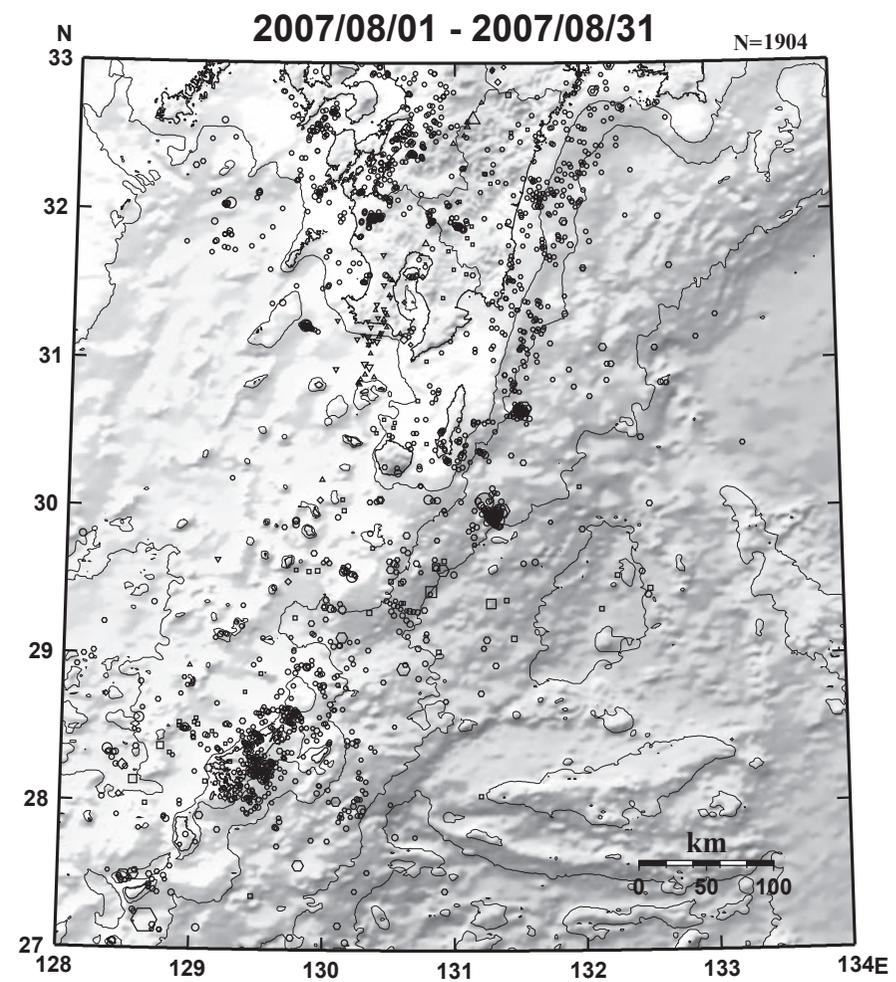
Depth(km) ○ 30 ◊ 60 □ 90 ◇ 120 △ 150 ▽
 Magnitude ◦ 1 ◦ 2 ◦ 3 ◦ 4 ◦ 5 ○ 6 ○ 7 ○

第2図 震央分布 (2007年6月)
 Fig.2 Epicenter Distribution (June, 2007).



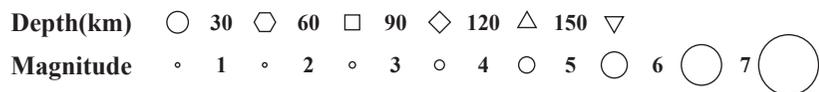
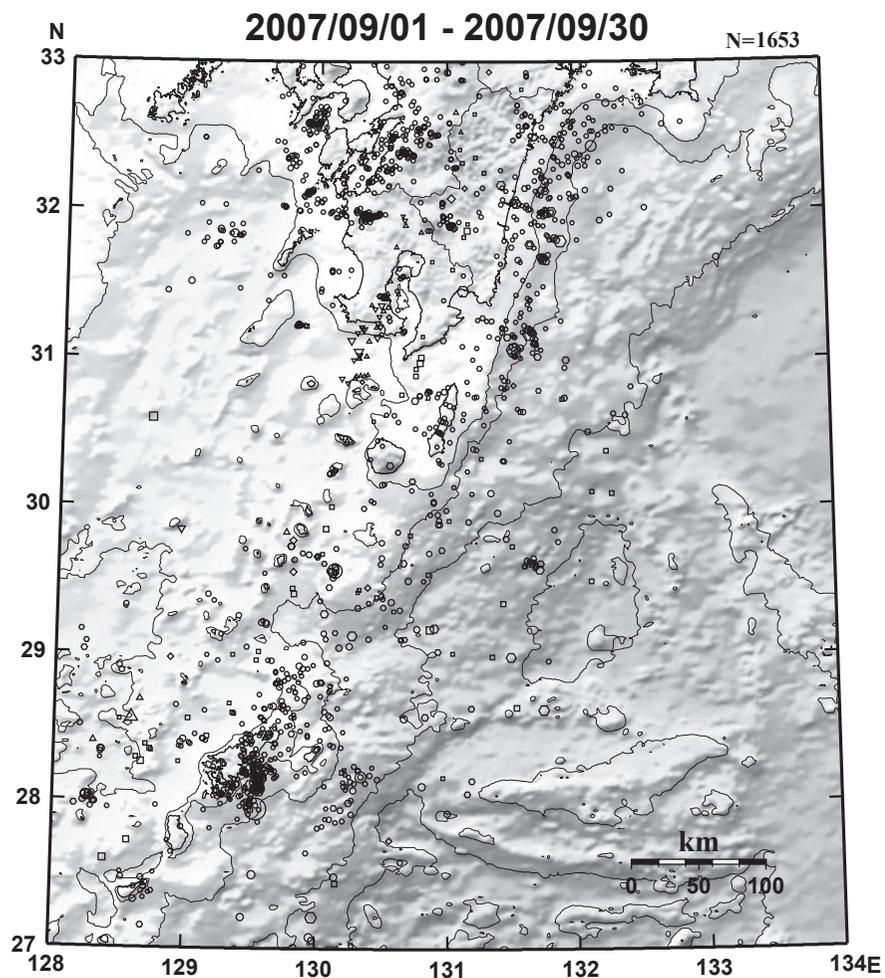
Depth(km) ○ 30 ◻ 60 ◻ 90 ◊ 120 △ 150 ▽
 Magnitude · 1 · 2 · 3 · 4 · 5 · 6 · 7

第3图 震央分布(2007年7月)
 Fig.3 Epicenter Distribution (July, 2007).

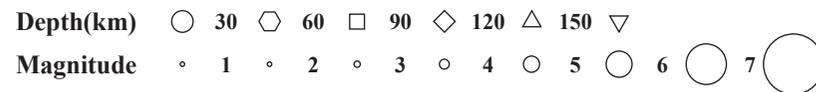
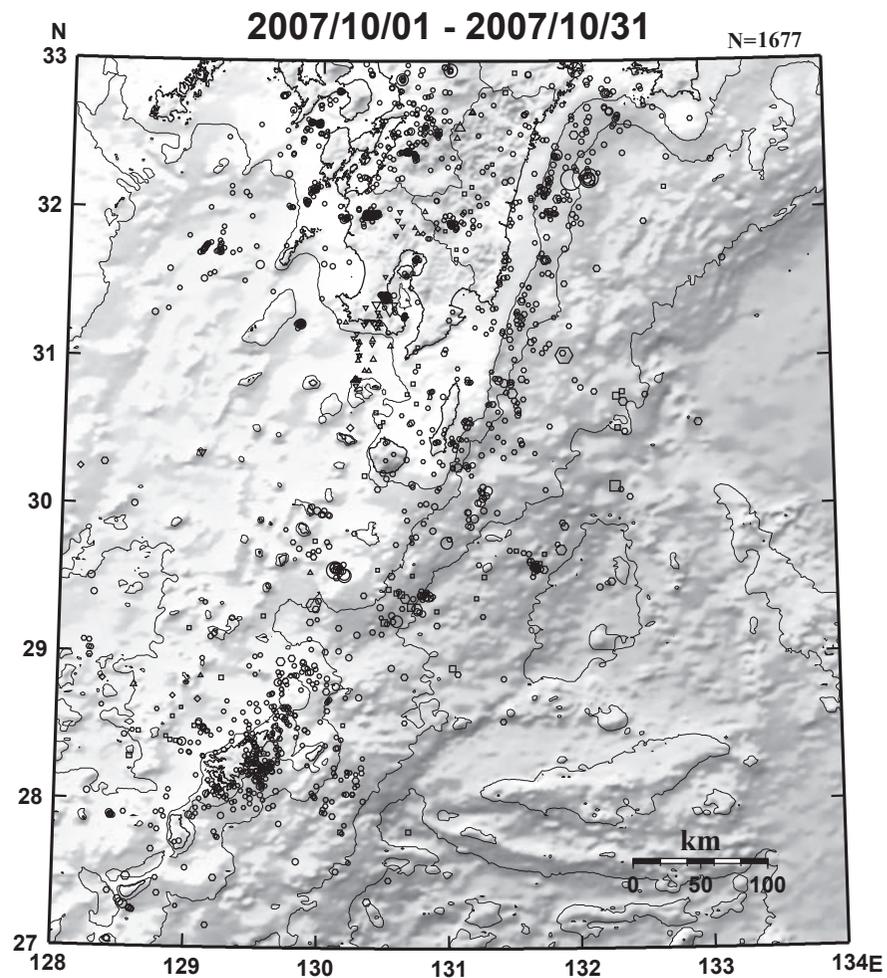


Depth(km) ○ 30 ◻ 60 ◻ 90 ◊ 120 △ 150 ▽
 Magnitude · 1 · 2 · 3 · 4 · 5 · 6 · 7

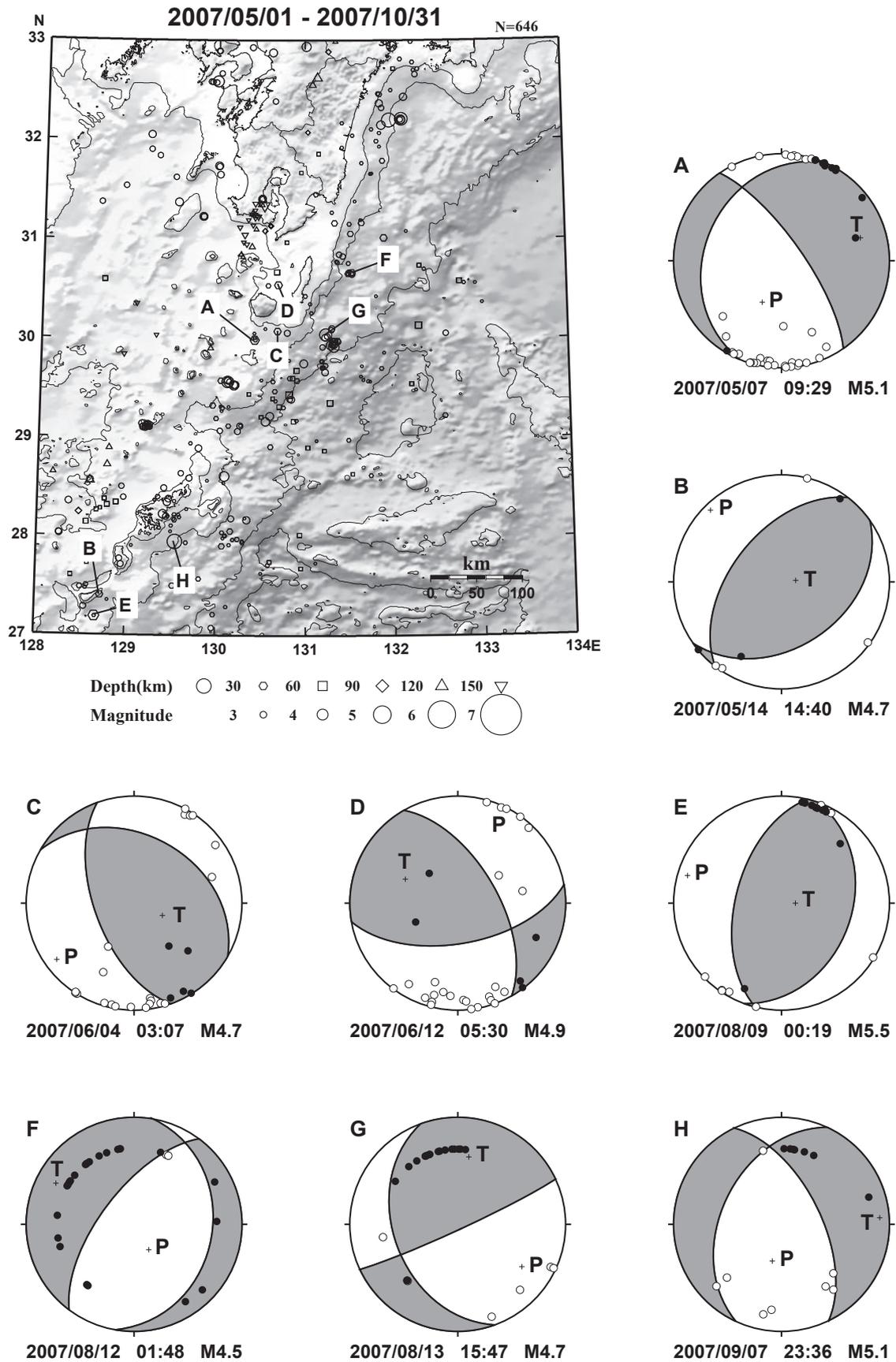
第4图 震央分布(2007年8月)
 Fig.4 Epicenter Distribution (August, 2007).



第5図 震央分布(2007年9月)
Fig.5 Epicenter Distribution (September, 2007).



第6図 震央分布(2007年10月)
Fig.6 Epicenter Distribution (October, 2007).



第7図 主な地震のメカニズム解 (2007年5月～2007年10月, 下半球等積投影)
 Fig.7 Focal Mechanism Solutions of Major Earthquakes (May, 2007—October, 2007, Equal Area Projection on the Lower Hemisphere).